



彩菜しんぶん

第21号 平成28年09月30日

安価（スーパーより安く）、良品に協力を！

27年度売上高11億4千万円、過去最高売上更新 箕面店7周年記念行事に協力を！

概況と課題

本店（道の駅彩菜茶屋）三億九千九百万円、箕面店七億四千一〇〇万円と両店とも過去最高売上を記録致しました。そのうち委託販売額（農家に直接入る売上高）は両店合計で七億七千五〇〇万円であり農家所得の向上に大きく寄与していることと思えます。（一農家当り八一五、七〇〇円）二七年度の具体的な取組みについてはすでに彩菜しんぶん二〇号で述べていますが基本方針である「安価、良品」が直売所として生き残る術です。日本に於ける人口は確実に減少して行きます。その状況の中で地方の交流人口も減少し消費、生産力ともに落ちていくのは避けられない事と思えます。消費面では人口増加傾向にある大阪箕面店の消費者の支持を受け続ける事が出来れば好材料となりますが生産力の面では苦戦を余儀なくされる事が予想されます。生産は地の利から美作市を中心とした形とはなりますが広く岡山県北東部を中心とした生産者の力を広く結集する必要があります。集客の安定的な確保を目指そうとすれば魅力ある商品づくりが必要で、商品は善し悪しを消費者が判断します。生産者の理屈をいくら並べてみても通りません。特産館では安価良品に合致したブランド品の育成を行っています。私もその一つ秋取りスイートコーンに挑戦していますが九月の日照時間が例年の半分と言う事もあってか植栽した二、五〇〇本が商品にならない状況です。自然相手の野菜づくりは試練を与えます。生産者の皆様も苦勞の多い事と思えますがあきらめず励んで欲しいと思えます。

代表取締役

大澤 伸三

箕面店七周年記念感謝祭開催、御協力をお願い

開催期日

平成二八年一〇月一五（土）
一六日（日）

当日販売品についていくらかつつサービス品（通常より安く）をお願いします。

野菜栽培技術シリーズ第一弾

生産者に関心の高い栽培技術について毎回掲載していきたいと思えます。

トレーによる育苗技術

守って欲しい事 四 簡条

- 乾き気味に管理する。
- 苗土は種まき倍土専用の土を使う
おススメはコメリ種まき倍土二五㍓
- 雨に当てない
- 良く日の当たる場所に台をして置く

具体的手順

1. 苗土を湿らす。手に握って二〜三個に割れる程度に湿らす
2. トレーを水稲用苗箱に入れ、植え穴深さ五mm程度の穴に種を落とし同じ湿った土を被せる
3. 水をやらないで播種したトレーを積み重ね、吊りやなど日の当たらない場所におく。四八時間
4. 日の良く当たる場所に台をして並べる。すぐには水をやらない
5. 灌水は表面が白く乾いてきたら行う。降雨時や曇った日にはやらない日が出てきます。好天時には一日一回程度やる。

雨水対策で日の当たる軒下や小トネルの中に置く、その際サイドは二四時間開けておく

問い合わせは

特産館 大澤まで

道の駅彩菜茶屋スイカ祭り行う

春先の長雨と夏の酷暑続きで、スイカ生産者にとっても特に過酷な年となりました。今年、箕面店に続き、本店でのスイカ祭りを行うことが出来ました事、ひとえに生産者や関係者の皆さまの日頃の生産ご努力のお陰と、感謝申し上げます。

さて、七月二一日のスイカ祭り当日に向けて、二日ほど前から彩菜茶屋隣旧パチンコ店倉庫にスイカの運び込みを開始いたしました。

天候不順で、圃場の状態も心配されましたが、生産者の皆様のご協力により、約四百個のスイカを準備することが出来ました。特産館が過去のデータから品種選定してきた糖度の高い大玉、中玉の二品種をブランド認定し栽培したものです。

スイカ祭り当日には、生産者の方にも、テント設置、机の配置やスイカの搬入など、早朝より御協力いただき、開催の十時を迎えました。

会場が、本店前の小スペースのため、たくさんのお出で下さったお客様には、並んでいただくなどのご不便をおかけしましたが、スイカ食べ放題・種飛ばし競技・重さ当てクイズなど、盛りだくさんな企画をお楽しみいただきました。

味のアンケートでは、80%以上の方が「美味しい」と、ご回答いただき、糖度11度以上の彩菜ブランドのスイカの甘さを実感していただけた事と手ごたえを感じております。来年に向けてより一層の精進をしていきたいと思えます。大変お世話になりました。

スイカ生産部会長

橋本 謙

ジビエの販売好調！

秋の行楽シーズンに突入も台風襲来・長雨が続き厳しい状況が続いております。そんな中、ジビエの生肉・加工品の販売は順調に推移しています。本年二月に発売した『ししコロ』は、店内販売レストランのメニュー化に加え、美作市学校給食に継続的に献立に使っていただくなど地産地消・観光資源として何となく軌道に乗っています。また、西の屋さん・勝央サービスエリア下り線でも提供していただけたことに於いては、また、五月ゴールデンウィークに発売した『鹿の大和煮』も高価格帯にもかかわらずこちらも順調に販売しております。これに満足せず新たな商品・販売方法を展開する事により『みまさかジビエ』の益々認知度が高まり強いのは、集客・観光に弾みがつくものと確信しております。まだまだ道半ば皆様のご協力無くして成功はあり得ません。どうぞ、これからもご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

「道の駅」彩菜茶屋
駅長 小野 義雄

出荷停止措置に注意！

品質、値段指導を行っていませんが、改善が見られない場合は行います。必ず係の指示に従って下さい

平成27年度売上者順位表上位50傑

順位	売上金額	個数	品目	順位	売上金額	個数	品目	順位	売上金額	個数	品目	順位	売上金額	個数	品目
1	34,661,680	175,239	茸類	14	7,878,200	12,481	寿司他	27	4,668,510	24,099	野菜他	40	3,690,850	26,638	野菜他
2	15,652,300	50,256	トマト	15	7,854,350	28,461	コンニャク	28	4,631,600	29,041	トマト他	41	3,674,020	25,880	野菜他
3	15,139,520	81,746	トマト、野菜	16	7,252,240	38,921	野菜他	29	4,580,720	3,370	桃他	42	3,602,630	22,835	野菜他
4	13,800,230	42,787	菓子	17	6,461,000	19,179	卵	30	4,390,260	17,676	野菜他	43	3,377,400	10,615	野菜他
5	12,146,840	34,741	花木	18	6,447,920	16,984	茸類	31	4,317,050	10,561	餅	44	3,371,000	18,633	野菜他
6	11,012,660	20,198	味噌	19	6,414,830	3,861	米	32	4,295,680	23,979	豆腐類	45	3,293,510	26,823	野菜他
7	10,172,610	49,421	パン、餅	20	6,399,030	31,051	茸類	33	4,188,100	7,309	ブドウ	46	3,284,570	4,438	ブドウ
8	10,143,300	6,700	蜂蜜、桃	21	5,623,110	21,425	茸類	34	4,055,200	5,564	米他	47	3,198,940	3,748	ブドウ
9	9,802,400	27,090	乳製品	22	5,605,220	33,852	豆腐他	35	3,943,380	12,612	トマト	48	3,134,640	12,966	ポン菓子
10	9,703,160	37,167	柑橘類	23	5,539,190	30,360	野菜	36	3,847,970	17,420	トマト	49	3,116,190	13,617	ブドウ他
11	9,554,710	29,937	パン	24	5,041,900	14,393	寿司他	37	3,809,340	2,470	米	50	3,112,620	11,295	弁当他
12	8,579,540	21,323	寿司他	25	5,000,340	18,459	野菜他	38	3,742,160	9,596	イチゴ他				
13	8,555,420	20,958	寿司他	26	4,969,820	19,867	トマト他	39	3,691,240	9,413	花卉				

平成27年度部門別売上50傑

順位	売上金額	個数	品目	順位	売上金額	個数	品目	順位	売上金額	個数	品目	順位	売上金額	個数	品目
1	71,354,520	321,322	茸類	14	10,908,390	92,149	ネギ	27	6,691,370	43,922	白菜	40	4,741,910	33,238	リーフレタス
2	50,488,870	77,199	ブドウ	15	10,103,430	91,892	キュウリ	28	6,419,850	11,366	黒大豆	41	4,738,520	45,399	小松菜
3	42,657,610	174,090	トマト	16	10,049,250	44,840	里芋	29	6,097,970	38,471	花苗	42	4,666,240	16,696	タケノコ
4	40,683,980	166,218	パン、菓子	17	9,571,400	39,334	柑橘	30	5,840,760	48,650	インゲン	43	4,475,270	19,859	ニンニク
5	37,082,070	81,223	寿司、弁当	18	8,776,540	62,168	アスパラガス	31	5,742,490	24,989	サツマイモ	44	4,423,510	33,028	ブロッコリー
6	24,249,320	17,762	米	19	8,319,730	30,443	コンニャク	32	5,725,180	49,556	野菜苗	45	4,184,330	28,405	南京
7	23,600,270	58,813	餅類	20	8,265,660	71,834	大根	33	5,707,840	26,492	ごぼう	46	4,136,620	13,187	漬け物類
8	19,282,850	78,985	切り花	21	8,230,600	67,644	なす	34	5,673,370	49,732	ニンジン	47	3,902,870	7,758	茶加工
9	18,318,250	42,836	イチゴ	22	7,852,750	13,126	味噌	35	5,562,540	18,621	黒大豆枝豆	48	3,853,150	27,618	レタス
10	13,851,540	7,524	蜂蜜	23	7,722,050	51,093	キャベツ	36	5,522,220	8,600	麵	49	3,820,990	38,129	ピーマン
11	12,500,450	107,491	ハウレンソウ	24	7,267,100	18,412	加工食品	37	5,440,670	42,244	白ネギ	50	3,701,670	32,657	オクラ
12	12,191,530	14,900	桃	25	7,112,570	42,582	あげ、豆腐	38	5,235,580	35,737	ジャガイモ				
13	11,731,740	36,361	卵	26	6,813,800	49,467	タマネギ	39	5,096,220	18,341	しきび				

箕面店長 小倉です。

生産者の皆様方、日々お疲れ様です。精力的な出荷、感謝いたします。感謝といえば、箕面店はおかげさまで丸七年を迎えます。こちらにも御礼申し上げます。

過去にこの新聞で、「あとから商品」の撲滅という記事を書かせていただきました。人気の品から売れていくので、後に残った商品を仕方なしに買っていく現象です。こんな商品「あとから商品」になりますよという情報提供を徹底的に継続している成果でかなり少なくなっています。引き続き質の良い品が手頃価格でお客様に買ってもらえるようにいたします。

もうひとつ、徹底して改善をお願いしたいのが、異物混入とアレルギーに関する誤表示です。ご自身が経験された方も多いため、異物混入がどれほど不快なものか、又後者は命に係わってきます。当面の重点改善項目としていきます。皆様からも良い改善方法があればぜひご提案ください。

箕面店副店長 小林です。

生産者の皆様さんにはいつもお世話になっております。おかげさまで箕面彩都店は8年目に突入しようとしています。ここまで店舗が継続してこられたのも、ひとえに生産者の皆さんの出荷あつてのことです。これからも沢山の農産物の出荷よろしく願います。

箕面店の近況はといえば、昨年できた『ラポートエキスポシティ』の一時には影響があったものの、今現在はさほど影響は無いと思われまます。しかし、箕面店のすぐ近くに巨大なドラッグストアが建設中でありましてこちらのほうが彩菜みまさかに直接的な影響をあたえそうです。

彩都自体の人口増加は顕著で若者の割合が多いことで知られていますが、7年前の箕面店開店時とは街並みが変わりすぎてしまいました。私たちが驚いておられます。都市部では店舗の閉店が繰り返されています。そういったなか、彩菜みまさかが末永く続いていくよう、流通を介さない直売所のメリットを活かし、お客様に喜ばれる商品の出荷を生産者の皆さんにお願いいたします。

野菜の出荷時にける箕面店からお願い

商品陳列時困るものとして包装が甘いものがあります。例えば大豆などを入れた袋の口をきちんと閉じていないと、店頭でバラバラになって大変困ったことになりまます。大豆に限らず、パックをテープできちんと閉じることをお願いいたします。また、葉菜類を出荷するときの袋は葉先まで入るものにしましょう。せっかくの葉っぱものが葉先だけ萎びていることがよくあります。きちんとした包装はお客様が商品を手にする最初のきっかけになりますので、よろしく願います。

編集後記

TPP交渉は大詰めを迎えるなかでアメリカ大統領選二候補はいずれも妥結を否定、暗雲が立ちこめている。イギリスのEU離脱に見られるように世界経済のグローバル化が叫ばれていたが所得格差、雇用の不安増大からかつての勢いを失いつつあるように見える。阿倍政権はGDP六百兆円を目標に様々な施策を行っているが効果は不透明。成果として雇用の増加などをあげているがGDPが頭打ちで雇用数が増えれば一人当りの所得は減少する。大幅な人口減少が確実に見込まれる中で日本政府はGDPを増やすことより一世帯当たり所得を増やす事に注力すべきです。国民の生活が豊かになれば消費が伸びるし子育てもしやすくなり人口減少も歯止めがかかってきます。経済運営の結果は短兵急に分かりません。当直売所に与える影響は未知数ですが経済活動の活性化を望むばかりです。

編集長

大澤 伸三